

『今や国民食のカレー』

あの食べ物を想像させる落ち着いたマスタートドイエローと長めの古紙繊維が作るコントラストが面白い板紙。表も裏も使える便利さのあるOクラフトは、それぞれの用途に応じて違う顔を見せてくれる愉しみのある紙といえます。漉き込みだから出せるこのカラーは、個性のある雑貨や食品、お土産物などのパッケージにぴったりです。

この紙の特徴を生かして、京都フランス料理店のレトルトカレーのギフト箱に使用しました。

カレーは、もともとインド発祥、英国を経由して日本にやって来たといわれ、明治初期に、またしても前号の福沢諭吉が「Curry コルリ」と紹介したのが初めてだと言われています。その後、高級でハイカラなレストランのメニューに載る様になり、京都でも明治二十八年同志社女子学校の西洋料理講習会で紹介されています。

時を経て「カレーうどん」「カレーパン」「朝カレー」、「毎日カレー」なるものも…。今や日本を代表する国民食に発展しました。レトルトカレーがギフトになるとは、勝海舟もきつとびっくりしていると思います。この商品がよく売れているのは、「紙のキキメ」のおかげかも…。感謝。



Oクラフト 310g/㎡ 使用。

箱の形状は、キャラメル式よりも底の強度が高いワンタッチ式に。

Oクラフト



— 310g/㎡, 350g/㎡, 400g/㎡, 450g/㎡, 600g/㎡

— 古紙配合率 70%

— 長繊維古紙・裏層はダンボール古紙を使用しています。
強度のある古紙を使い、
書籍、パッケージ、文具、紙製品、一般印刷紙器などいろんな用途に。



DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号

TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449

E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp

http://www.ecopaper.gr.jp

資料請求・お問い合わせは
左記までお気軽にどうぞ!

MOTOI DESIGN issues it.